

製品名: DREG ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10162**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR126
別名	GPR126; DREG; VIGR; G-protein coupled receptor 126; Developmentally regulated G-protein-coupled receptor; Vascular inducible G protein-coupled receptor
遺伝子 ID	57211.0
SwissProt ID	Q86SQ4
免疫原	抗血清はヒト GPR126 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1091-1140

背景

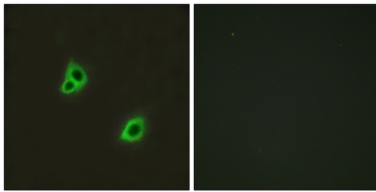
この遺伝子は、ヒト臍帯静脈内皮細胞で発現が上昇しており、G タンパク質共役受容体をコードしています。この遺伝子の変異は、

人の身長に影響を与える可能性があります。この遺伝子には、異なるタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2009年3月],機能: オーフアン受容体。多型: GPR126 の遺伝的変異は、量的形質としての身長に影響を与える (STQTL) [MIM:606255]。成人身長は、容易に観察でき、遺伝率の高い複合連続形質です。そのため、量的形質への遺伝的影響を研究するためのモデル形質となっています。類似性: G タンパク質共役受容体 2 ファミリーに属します。LN-TM7 サブファミリー。類似性: CUB ドメインを 1 つ含みます。類似性: GPS ドメインを 1 つ含みます。類似性: ペンタキシンドメインを 1 つ含みます。、

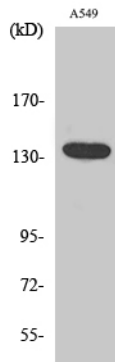
研究分野

-

画像データ



GPR126 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



DREG ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析